

01 開催概要

北九州市では、市の未来について考える若者ワークショップを2019年度から始めています。大学生や社会人の若者と各課から出されたテーマについて全5回で語り合いながら、若者からの提案をまとめました。今回は、最終発表会の内容についてご紹介します。

日時：2022年2月13日（日）
13:30~15:00
会場：オンライン（ZOOM）
参加者数：約40名
（市関係者含む）

▼たくさんの方に参加していただきました



03 チームの発表内容

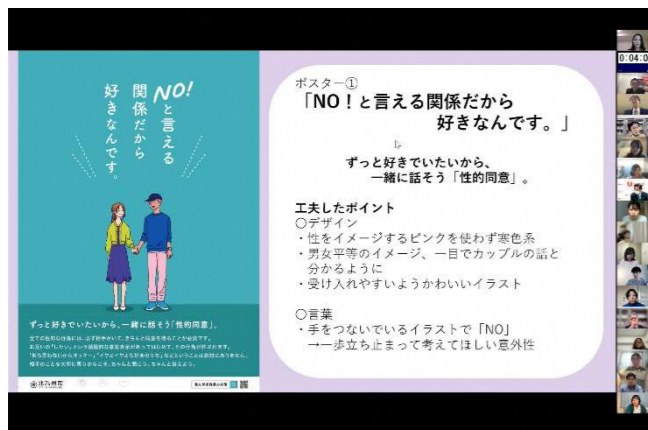
3グループの提案内容をご紹介します。

テーマ1では性的同意について啓発するためのポスター（2種類）について発表しました。

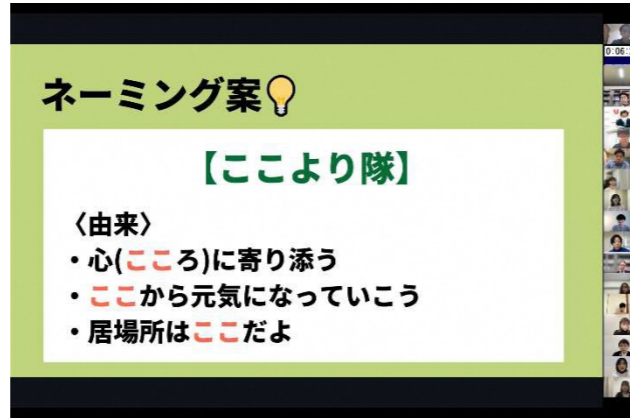
キャッチコピーの「NO!と言える関係だから好きなんです」のポスターについては手を繋いでいる男女の受け入れやすいかわいイラストとの対比で「NO」と示すことで、意外性を持たせ、一歩立ち止まって考えてほしいという思いを込めています。

今回はポスター制作のみでしたが、令和4年度にはノベルティやパンフレット等の制作も検討し、もっと若者に性的同意の重要性を伝えられるようにする予定です。

▼ポスターのデザインとコンセプトの説明



▼「ゲートキーパー」に変わるネーミングの提案



テーマ2では若者の心の問題に寄り添う「ゲートキーパー」の新名称「ここより隊」について提案しました。悩んでいる方の心に寄り添うこと、居場所になりたいという気持ちが込められています。

また、悩みの状態や悩んでいる当人ととの関係性に着目し、その人の状況をマッピング（マップ化）することで、同じ立場の人と共有できるようにしてはどうかという提案がありました。

若者が市と協力しながら、悩んだ時に相談しやすい環境づくりを行うとともに、具体的な悩みに寄り添うためのツールとしてマップを意識しながら今後も啓発や相談を行っていきます。

テーマ3では若者の地元企業就職促進に向けて、学生目線で企業を取材し、地元企業の採用支援を行う「学生チーム」の提案がありました。

これは、企業数が多いが知名度が低いという課題や、北九州が提供している「しごまる」というサイトと若者が十分に繋がっていないという課題を認識し、若者が「北九州で働く」を選択肢を持ってもらうための取り組みです。

実際にチームのメンバーで企業を取材して編集した動画の発表や記事のイメージなどを共有されました。今後も持続的に発信を続けていきます。

▼テーマ3の発表内容の整理結果



02 令和3年度の取り組みの概要

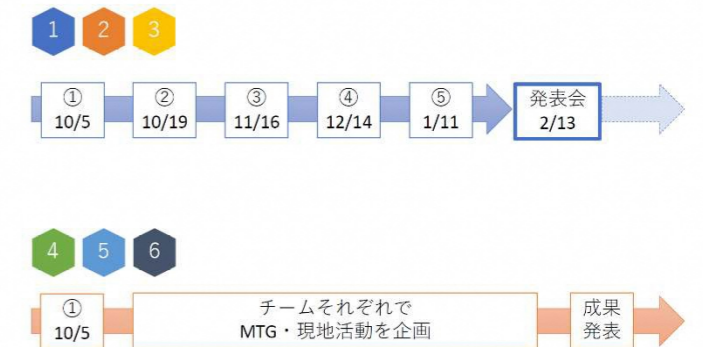
令和3年度は、今年度から始まった3テーマ（性的同意、自分の本音、若者×しごと）、昨年度から継続している3テーマ（Variety of Life 北九州、あわいのひとPJ、ギラヴァンツ）の計6テーマが並行して進められています。

今回の最終発表会は、今年度の3テーマが対象です。5回のワークショップの機会以外にもそれぞれで議論や具体化に向けた活動を行い、その成果を参加者自身の手で取りまとめて発表を行いました。

一方、昨年度から継続しているテーマについても地域に入りながらアイデアの具体化について検討進行しており、順次成果を発表していく予定になっています。

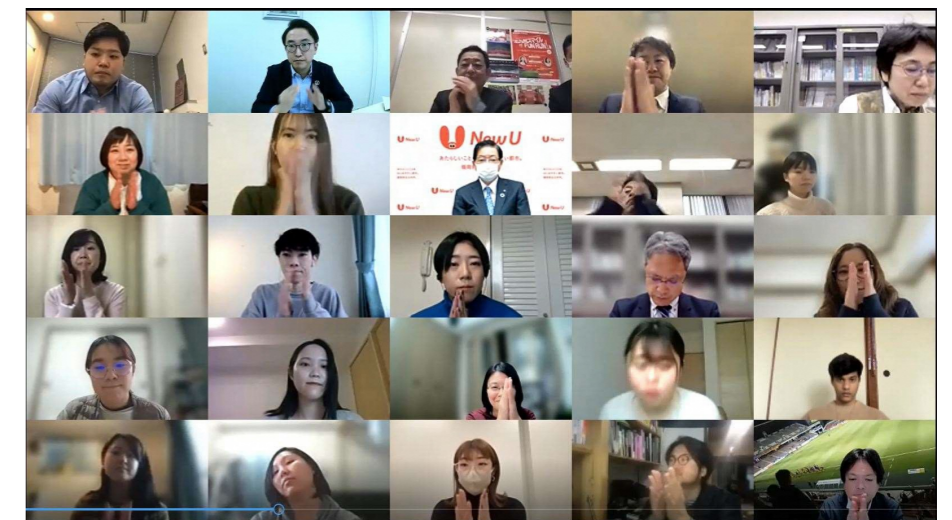
▼それぞれのプロジェクト進め方の整理

令和3年度のプロジェクトの進み方



04 市からのコメント/今後について

▼市長からのコメントの様子



北橋市長から、若者の提言に対して感謝の言葉がありました。「この機会にいわゆるZ世代、若いフレッシュな感覚を持った皆様方の市の将来を思う熱い気持ちの一端を市役所全体としてしっかりと受け止めて、今後できるところを反映していきたい。」

この日発表を行った3チームの他に、昨年度3チームの取り組みも含めて、今後も若者の活動は続いていきます。

北九州市の広報やマスコミなどを通じて、市民や若者の皆様の目に留まる機会もあると思います。

これらの活動に興味を持ってくださった方は、途中からでも、市外の方でも大丈夫ですので、ぜひこれらの活動に参加して、市と連携しながらともに北九州の未来を明るくしていきたいと思います！